授業づくり研究会 平成26年9月3日

研究会開催のご案内

研究会代表 安永 悟 (久留米大学文学部)

残暑お見舞い申し上げます。皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、下記の要領で「授業づくり研究会」を開催します。多くの皆さまの参加をお 待ちしています。

参加予定の方は事前にご一報ください。資料の準備などがありますので、ご協力ください。前回から、安永研究室のHPで、参加申込ができるようになりました。ご活用ください。

むろん、事前のお知らせがなくても参加は可能です。案内が直接届いていない方も 大歓迎です。皆様とお目にかかれることを楽しみにしています。

なお、研究会の後、懇親会を予定しています。こちらは準備の都合がありますので、 参加希望の方は必ず連絡をお願いします。

記

- 1. 日時:9月20日(土) 13時~17時まで
- 2. 場所:久留米大学御井キャンパス 学生会館ミーティング=ルーム3
- 3. 参加資格:協同教育(学習)に関心のある方
- 4. 参加申込:安永研究室のHPからお願いします。手順は次の通りです。
 - ① HP (http://yasunaga.me/wiki.cgi) へ進む。
 - ② トップページ左側の「イベント情報」内にある【イベント参加申し 込み受付中】をクリックする。
 - ③ イベント申込みフォームに必要事項を記入し、送信する。
 - (注意) HPからの申込に対して、当方からの返信はありません。返信が必要な方は、申込時にその旨を記入してください。
- 5. 研究会の内容
 - (1) 挨拶・導入(担当:安永 悟・久留米大学)
 - a. 研究会への導入と、協同学習に関する最近の動向などを紹介します。
 - b. 簡単なグループづくりと協同学習に関する基本事項の確認も行います。

- (2) 【実践報告】石山信幸(久留米市立南筑高等学校)
 - a. 題目:「協同学習を中核とした高校数学の授業改善
 - ― 授業進度の加速と学力保障 ― 」
 - b. 内容:協同学習に積極的に取り組んでいる南筑高校での実践報告です。協同 学習は時間がかかるという一般的な認識があります。しかし、生徒の 力を徹底的に信じ、授業を工夫することで、それは誤りである可能性 を、本実践は物語っています。注目の実践報告です。
- (3) 技法の体験(担当:須藤文・久留米大学)
 - a. 技法名:ジグソー学習法
 - b. 題目:「アドラーの言葉から自分の教育をふり返ってみよう」
 - c. 内容:協同学習の技法として最もポピュラーな技法「ジグソー学習法」を取り上げます。この技法を用いて、いま多くの注目を集めている「アドラーの言葉」を手がかりに、自分の教育をふり返り、参加者の皆さんと交流することを目的にしています。

6. 懇親会のお知らせ

研究会終了後、西鉄久留米駅界隈での開催を予定しています。参加希望者は、 9月15日(月)までに、安永研究室のHPから申し込んでください。

7. 問い合わせ先

ご不明な点があれば、下記までお願いします。 安永悟 yasunaga_satoru@kurume-u.ac.jp

以上